



託麻原小学校の皆様 PTA 図書サークルだより

# ぱぴるす 夏号

託麻原小学校PTA会長 山田 紘志  
図書サークル長 青木 幸江

朝から元気なせみの声がきこえ、夏の訪れを感じるこの頃ですね。先生方、保護者の皆様には、日ごろより、図書サークルの活動にご協力いただきましてありがとうございます。

昨年度より「朝の読み聞かせ」を再開し、壁面装飾や本のメンテナンスなど、今年度も引き続き学校側と相談しながら、図書に関する活動が出来ているところです。これらの活動を通して、子ども達の元気な笑顔を目にする事ができ、うれしいです。子ども達が、これからも たくさんの本に親しみ、楽しんでもらえるように、色々工夫しながら進めて参りたいと思いますので、どうぞ、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## たなばた特集

### ～☆～ 夏の夜空をながめてみましょう ～☆～



©南阿蘇ルナ天文台 / Luna Observatory

(カラー版は、PTAホームページに掲載しています!)

七夕(たなばた)では、みなさんは何を思い浮かべますか？  
左の写真は、阿蘇で撮られた天の川(あまのがわ)です。

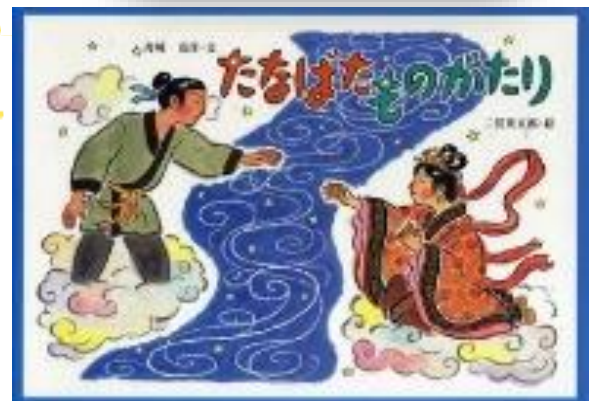
よく晴れた夜、明かりのない暗い夜空に、淡い光の天の川を見ることが出来ます。天の川は、たくさんの星が集まって見えるもので、私たちが住む、「天の川銀河(ぎんが)」を眺めたすがたです。

天の川は、七夕に限らず、織姫星(織女星しよくじょせい:ベガ)、彦星(牽牛星けんぎゅうせい:アルタイル)の2つの星を含む、夏の大三角とともに美しい眺めを楽しめます。夏休みが楽しみですね!ロマンがあり、想像力が膨らみますね～☆



七夕は、織姫(おりひめ)と彦星(ひこぼし)が天の川を渡り、1年に1度だけ会える7月7日の夜のことをいいます。二人は再会の願いをかなえたため、「二人のように願い事がかなえられますように」と、短冊に自分の願い事を書いて、笹の葉に飾るようになりました。日本は、梅雨(つゆ)に当たる事も多く、くもりや雨模様(あめもよう)でお星さまを拝めない事もありますよね。

今年は、おりひめ様 ひこぼし様、会えるといいですね～☆



笹の葉さらさら お星さまきらきら

く できるしこ みんなでたのしく PTA >

『たなばたものがたり』

舟崎 克彦・文 二俣英五郎・絵 教育画劇

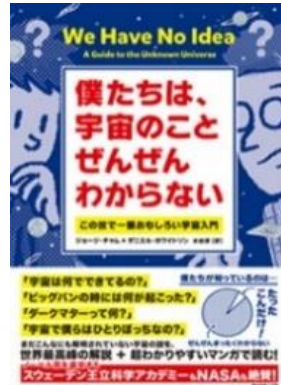
## たなばた・星・宇宙に関するおすすめ本の紹介



### 《 熊本博物館 学芸員 野村 美月さまのおすすめ 》



科学的に正しく  
分かりやすい。  
図解が多い。



興味があれば、  
小学校中学年以  
上でもOK。

『心ときめく おどろきの 宇宙探検 365話』  
日本科学未来館 [監修]  
ナツメ社

『僕たちは、宇宙のこと ぜんぜん わからない』  
ジョージ・チャム + ダニエル・ホワイトソン  
水谷 淳 [訳] ダイアモンド社

### 《 南阿蘇ルナ天文台 福澄 孝博さまのおすすめ 》



空をず〜と見上げていったら？そこには何が広がっているかな？  
みんなが思い浮かべる世界を広げていくと、最後は天の川、そして宇宙空間まで繋がっています。そして、宇宙を知ると、逆に地球のことを知りたくなる、「地球って特別な星なのかな？」って。最後は地球の解説で幕を閉じます。子ども達の自然な視線・空間認識に沿った秀逸な世界観の広がりがかうまく演出されていて素敵です。

小学生にはピッタリで是非読んでいただきたいと思います。

『はじめての うちゅう えほん』  
てづか あけみ [作・絵] パイ・インターナショナル



### 〈天草での言い伝え〉

『日本の星名事典』 北尾 浩一 [著] 原 書房 の一節より

タナバタさまとインカイ(犬飼)さまがいた。あるとき、インカイさまは畑に粟をまくように言いつけられたが、てきとうにまいて、さらにはいくらか余らせてしまった。タナバタさまが怒って梭(ひ：はた織りで緯糸を通す道具)を投げつけられると、インカイさまも怒ってタナバタさまの瓜畑の瓜を真っ二つに割ると、それ(飛び散った水)が天の川になって、二人を離れ離れにした。それから二人は、年に一度七月七日の夜、川を越えて会うようになったのだ。



七夕伝説は、中国のお話が有名ですが、日本 の 熊本 では、天草(あまくさ)での言い伝えもあります。  
おじいちゃん、おばあちゃんにたずねると、色々なお話を聴けるかも知れませんね。

裏面へ続きます⇒

《図書サークルからのおすすめ》



『よだかの星』

宮沢賢治作 ささめやゆき 絵  
ミキハウス



『たなばたま祭り』

松成真理子  
講談社



『星座を見つけよう』

H.A.レイ 文・絵 草下 英明 訳  
福音館書店



金子みすゞ童謡全集より

みえない星 金子みすゞ  
空のおくには何がある。  
空のおくには星がある。  
星のおくには何がある。  
星のおくにも星がある。  
眼には見えない星がある。  
みえない星は何の星。  
お供の多い王様の、  
ひとりの好きなたましいと、  
みんなに見られた踊り子の、  
かくれていたいたましいと。

偶然に出会いましたが、果てしない奥深さ  
を感じ、心に残りました。

図書サークル長

今回、熊本博物館 学芸員 野村美月様、そして天の川の写真や天草伝承話をご提供頂きました、南阿蘇ルナ天文台 福澄孝博様には、快く取材をお受け下さり、専門的立場から助言を頂きました。ありがとうございました。

みなさんも、興味を持たれたら是非、プラネタリウムや天文台に足を運ばれて下さいね。  
それでは、みなさん、充実した楽しい夏をお過ごしください！

PTA図書サークルの活動をホームページに載せています。  
ご興味のある方は、右のQRコードを読み込んでご覧下さいね。



<参考図書>

- ・絵本で知ろう 二十四節気 夏 文 ふじもとみさと 絵 喜田川 昌之 文研出版
- ・藤井 旭の 星座をさがそう 藤井 旭 著 誠文堂新光社
- ・世界の 星空の 見かたが わかる本 藤井 旭 著 誠文堂新光社
- ・1等星図鑑 藤井 旭 誠文堂新光社
- ・宇宙 加古 里子 ぶん／え 福音館書店
- ・宇宙のアルバム 森本雅樹 + 岡村定矩 さく 福音館書店 他

